

# 令和2年度事業報告

(令和 2年 4月 1日 ～ 令和 3年 3月31日)

## 概要

令和2年度は、地球的な規模で感染が広がった新型コロナウイルスにより、当シルバー人材センターの業績は大幅に落ち込みました。受注額は、公共、民間又は請負、派遣の区別なく、未曾有の減額幅となりました。特に、公共施設の利用制限に伴う施設管理、イベントの中止や外出自粛などによる運転などの各種業務の減少が一年間続きました。加えて、世界の経済活動の停滞による貿易の鈍化が市中の企業にも影響をあたえ、月々安定的な業務を請け負っている事業所数社から、一時は全面ストップされる事態に陥りました。

これら減少を食い止めるべく、公共施設の環境整備、学童保育、墓地清掃やじゅん採取など新たな業務を受注してきました。さらには、豪雪による除排雪など積極的に取り組みましたが、如何せんあまりにも新型コロナウイルス感染の日常生活に対する制限が大きく、減少額の拡大は阻止できませんでした。

その結果、令和2年度の請負件数は延1,218件(前年度1,215件)で前年度比3件の増加、請負額は56,811,430円(前年度62,331,157円)で5,519,727円が減少しました。一方、派遣実績額は、6,386,897円(前年度9,444,489円)で前年度比3,057,592円減少。請負と派遣の合計は63,198,327円となり、前年度と比較して8,577,319円、率にして11.95%の大幅な減少となりました。

会員の状況は、受注の減少に相まって入会者数が低迷し、年間で44人、総数190人となりました。年度当初170人でスタートしましたが、6月の通常総会などで24人が退会したため、最終的に20名の増加にとどまりました。会員の拡大策としては、入会説明会を毎週実施したほか、女性限定の入会セミナーを会員の体験談などをメニューに入れて、県連合と共同で開催しました。さらには、新たな受注の際は、極力新規会員を充てる工夫をしました。今後とも、仕事を斡旋しながら会員を募る手法で会員の増加を図ります。また、会員同士の融和と団結を図るため、趣味の会が発足しました。12月から3月まで2つの講座(受講者15人)が開かれ、力作揃いの完成品「エコバッグ」や「カラフルはけご」を当事務所内に展示しています。特に冬期間は、家に閉じこもりがちなので、こうした余暇活動にも力を入れていきます。

会員拡大と業務量の増加は相関関係にあります。このようなコロナ渦の真っ只中でありますが、会員の力を結集しシルバー人材センターの存在意義を示し、地域に貢献できる多種多様な事業にチャレンジしていきます。

## 1 総会

令和2年6月17日村山市福祉センター会議室において、構成員161名のうち、出席者156名(委任状出席者145名)で令和2年度定時総会を開催し、令和元年度事業報告、令和2年度事業計画の報告、令和2年度収支予算の報告が行われ、令和元年度収支決算書類の承認、任期満了に伴う役員を選任が原案のとおり議決された。

## 2 事業実績

令和2年度受注契約金額は56,811,430円で、前年度より5,519,727円減となった。

### (1) 年度別受注契約実績表

年 度	受注件数	契約(請求)金額	前年度対比 (件数/金額 : △=減)
平成22年度	976 件	84,355,186 円	46 件 / △ 6,391,960 円
平成23年度	1,035 件	87,750,006 円	59 件 / 3,394,820 円
平成24年度	830 件	76,123,269 円	△ 205 件 / △ 11,626,737 円
平成25年度	865 件	66,102,801 円	35 件 / △ 10,020,468 円
平成26年度	861 件	64,462,117 円	△ 4 件 / △ 1,640,684 円
平成27年度	891 件	62,480,663 円	30 件 / △ 1,981,454 円
平成28年度	896 件	65,841,332 円	5 件 / 3,360,669 円
平成29年度	889 件	67,986,048 円	△ 7 件 / 2,144,716 円
平成30年度	738 件	62,812,511 円	△ 151 件 / △ 5,173,537 円
令和元年度	798 件	62,331,157 円	60 件 / △ 481,354 円
令和2年度	799 件	56,811,430 円	1 件 / △ 5,519,727 円

### (2) シルバー人材センター派遣事業(実施主体: 県連合会)

年 度	受注件数	契約(請求)金額	前年度対比 (件数/金額 : △=減)
平成24年度	10 件	8,275,823 円	- 件 / - 円
平成25年度	12 件	8,004,648 円	2 件 / △ 271,175 円
平成26年度	11 件	9,209,684 円	△ 1 件 / 1,205,036 円
平成27年度	24 件	9,111,473 円	13 件 / △ 98,211 円
平成28年度	28 件	9,347,545 円	4 件 / 236,072 円
平成29年度	43 件	10,463,677 円	15 件 / 1,116,132 円
平成30年度	36 件	11,326,523 円	△ 7 件 / 862,846 円
令和元年度	40 件	9,444,489 円	4 件 / △ 1,882,034 円
令和2年度	22 件	6,386,897 円	△ 18 件 / △ 3,057,592 円

### (3) シルバー人材センター活性化推進事業

近年、送迎や配送など自動車を運転する業務において、単に運転免許を持っているだけでは会員に業務を依頼することが困難になってきており、自動車安全運転技能及び健康管理指導講習を開催し、会員の運転技能の向上と健康管理の指導を行った。

(4)

### 3 会員の状況

#### (1) 会員入退会別

令和3年3月31日現在

区分	入会(人)		退会(人)		会員数(人)	
	男	女	男	女	男	女
合計	29	15	15	9	128	62
		44		24		190

### 4 広報及び普及啓発活動

- (1) 『村山SC通信』を随時発行し、会員に情報交換の場を提供するとともに、村山市の広報
- (2) 県連合会と共同で女性入会セミナーを開催し、女性会員の入会促進に努めた。

### 5 安全・適正就業の推進と健康管理

- (1) 安全適正就業推進委員会を主体に、会員の安全が一番の重要課題であり、事故防止
- (2) 安全適正就業推進員による就業現場のパトロール巡回を実施し、体調管理・安全就業
- (3) 山形県シルバークン連合会主催による安全就業推進大会に役職員が参加
- (4) 作業上車両運転に携わる会員に対し、運行上の注意喚起研修を行い、事故の撲滅に

### 6 会員の研修

- (1) 新入会員に対し、シルバークンセンター事業の趣旨及び業務内容と安全就業基準の
- (2) 山形新聞村山支社長を講師として招き、役職員研修を行った。
- (3) 趣味の会を発足し、会員相互の交流を図るとともに、会員個々のスキルアップに繋げ

### 7 協定の締結

市内の空き家等の管理の適正化を図る一助として、村山市と「空き家等の適正な管理の推進

# 貸借対照表

令和3年3月31日 現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
普通預金	1,601,976	312,529	1,289,447
未収金	5,500,273	5,198,666	301,607
流動資産合計	7,102,249	5,511,195	1,591,054
2 固定資産			
(1) 特定資産			
減価償却引当資産	561,545	561,545	0
財政運営積立資産	0	0	0
特定資産計	561,545	561,545	0
(2) その他固定資産			
車両運搬具	2,193,710	4,192,910	
車両運搬具減価償却累計額	△ 2,193,708	△ 4,192,907	
什器備品	754,150	754,150	0
什器備品減価償却累計額	754,147	754,147	
電話加入権	72,000	72,000	0
預託金	20,915	33,435	△ 12,520
その他固定資産計	92,920	105,441	△ 12,521
固定資産合計	654,465	666,986	△ 12,521
資産合計	<b>7,756,714</b>	<b>6,178,181</b>	<b>1,578,533</b>
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	4,234,250	4,278,930	△ 44,680
預り金	57,122	138,269	△ 81,147
流動負債合計	4,291,372	4,417,199	△ 125,827
2 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	<b>4,291,372</b>	<b>4,417,199</b>	<b>△ 125,827</b>
III 財産の部			
1 指定正味財産	0	0	0
2 一般正味財産	3,465,342	1,760,982	1,704,360
(うち特定資産への充当額)	( 561,545)	( 561,545)	( 0)
正味財産合計	3,465,342	1,760,982	1,704,360
負債及び正味財産合計	<b>7,756,714</b>	<b>6,178,181</b>	<b>1,578,533</b>

# 正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1.経常増減の部			
(1) 経常収益			
1 受託事業収益	56,811,430	62,331,157	△ 5,519,727
受取配分金	49,380,783	54,410,155	△ 5,029,372
受取材料費	2,543,495	2,577,169	△ 33,674
受取事務費	4,887,152	5,343,833	△ 456,681
2 労働者派遣事業収益	622,985	982,892	△ 359,907
労働者派遣事業収益	622,985	982,892	△ 359,907
3 高齢者活躍人材確保育成事業受託収益	70,000	10,000	60,000
高齢者活躍人材確保育成事業受託収益	70,000	10,000	60,000
4 受取会費	570,000	549,000	21,000
正会員受取会費	570,000	549,000	21,000
5 受取補助金等	15,037,000	14,537,000	500,000
受取連合交付金	7,100,000	7,100,000	0
受取市区町村補助金	7,100,000	7,100,000	0
市運営支援補助金	500,000	0	500,000
活性化事業収益	337,000	337,000	0
6 特定資産運用益	66	49	17
特定財産受取利息	66	49	17
7 雑収益	1,544	550	994
受取利息	44	50	△ 6
雑収益	1,500	500	1,000
8 受取負担金	1,000	0	1,000
受取負担金	1,000	0	1,000
<b>経常収益計</b>	<b>73,114,025</b>	<b>78,410,648</b>	<b>△ 5,296,623</b>

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
(2) 経常費用	70,671,116	78,193,406	△ 7,522,290
1 事業費	49,380,783	54,410,155	△ 5,029,372
支払配分金	2,560,749	2,376,707	184,042
支払材料費等	10,161,929	12,525,817	△ 2,363,888
給料手当	1,546,212	1,403,216	142,996
臨時雇賃金	2,139,786	2,633,233	△ 493,447
法定福利費	889,969	712,800	177,169
退職給付費用	31,776	33,462	△ 1,686
福利厚生費	20,494	20,478	16
会議費	90,856	203,522	△ 112,666
旅費交通費	552,408	546,072	6,336
通信運搬費	380,016	488,047	△ 108,031
消耗品費	199,640	196,213	3,427
修繕費	121,220	92,872	28,348
印刷製本費	281,575	285,766	△ 4,191
光熱水料費	1,117,074	1,153,808	△ 36,734
賃借料	355,260	258,770	96,490
支払保険料	10,000	0	10,000
諸謝金	198,710	322,062	△ 123,352
租税公課	3,500	23,000	△ 19,500
支払負担金	573,093	456,100	116,993
委託費	56,066	31,506	24,560
支払手数料	0	19,800	△ 19,800
訓練委託費	746,028	877,332	△ 131,304
2 管理費	70,000	120,000	△ 50,000
役員報酬	114,276	129,097	△ 14,821
給料手当	22,078	27,855	△ 5,777
法定福利費	9,335	7,200	2,135
退職給付費用	507	356	151
福利厚生費	12,385	28,854	△ 16,469
会議費	61,500	85,221	△ 23,721
旅費交通費	26,442	26,719	△ 277
通信運搬費	17,369	24,995	△ 7,626
消耗品費	10,507	10,327	178
修繕費	6,380	4,888	1,492
印刷製本費	14,819	15,040	△ 221
光熱水料費	58,793	65,016	△ 6,223
賃借料	3,090	5,808	△ 2,718
租税公課	200,000	211,000	△ 11,000
支払負担金	23,607	24,005	△ 398
委託費	2,750	5,504	△ 2,754
支払手数料	92,190	85,447	6,743
支払利息	71,417,144	79,070,738	△ 7,653,594
經常費用計	1,696,881	△ 660,090	2,356,971
当期經常増減額			

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>2.経常外増減の部</b>			
(1) 経常外収益			
車両運搬具売却益	7,480		7,480
	7,480	0	7,480
(2) 経常外費用			
車両運搬具除却損	1		1
	1	0	1
経常外費用計	7,479	0	7,479
当期経常外増減額	1,760,982	2,421,072	△ 660,090
一般正味財産期首残高	3,465,342	1,760,982	1,704,360
一般正味財産期末残高	1,704,360	△ 660,090	2,364,450
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
(1) 受取寄付金			
受取寄付金	0	0	0
一般正味財産振替額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
<b>III 正味財産期末残高</b>	3,465,342	1,760,982	1,704,360

公益社団法人 村山市シルバー人材センター  
令和2年度 正味財産増減計算書内訳表  
(令和2年4月1日令和3年3月31日)

(単位:円)

科 目	公益目的事業		法人会計	合 計	備 考
	シルバー人材センター事業	計			
I 一般正味財産増減の部					
1.経常増減の部					
(1)経常収益					
受託事業収益	54,653,521	54,653,521	2,157,909	56,811,430	
受取配分金	49,380,783	49,380,783	0	49,380,783	
受取材料費等	2,543,495	2,543,495	0	2,543,495	
受取事務費	2,729,243	2,729,243	2,157,909	4,887,152	
労働者派遣事業等受託収益	622,985	622,985	0	622,985	
労働者派遣事業収入	622,985	622,985	0	622,985	
高齢者活躍人材確保育成事業受託収益	70,000	70,000	0	70,000	
高齢者活躍人材確保育成事業収入	70,000	70,000	0	70,000	
受取会費	285,000	285,000	285,000	570,000	
正会員受取会費	285,000	285,000	285,000	570,000	
受取補助金	15,037,000	15,037,000	0	15,037,000	
受取連合交付金	7,100,000	7,100,000	0	7,100,000	
受取市補助金	7,100,000	7,100,000	0	7,100,000	
市運営支援補助金	500,000	500,000	0	500,000	
活性化推進事業収入	337,000	337,000	0	337,000	
特定資産運用益	66	66	0	66	
特定資産受取利息	66	66	0	66	
雑収益	44	44	0	44	
受取利息	44	44	0	44	
雑収益	0	0	0	0	
受取負担金	2,500	2,500	0	2,500	
受取負担金	2,500	2,500	0	2,500	
経常収益計	70,671,116	70,671,116	2,442,909	73,114,025	
(2)経常費用					
事業費	70,671,116	70,671,116	0	70,671,116	
支払配分金	49,380,783	49,380,783	0	49,380,783	
支払材料費等	2,560,749	2,560,749	0	2,560,749	
給料手当	10,161,929	10,161,929	0	10,161,929	
臨時雇賃金	1,546,212	1,546,212	0	1,546,212	
法定福利費	2,139,786	2,139,786	0	2,139,786	
退職給付費用	889,969	889,969	0	889,969	
福利厚生費	31,776	31,776	0	31,776	
会議費	20,494	20,494	0	20,494	
旅費交通費	90,856	90,856	0	90,856	
通信運搬費	552,408	552,408	0	552,408	
消耗品費	380,016	380,016	0	380,016	
修繕費	199,640	199,640	0	199,640	
印刷製本費	121,220	121,220	0	121,220	
光熱水料費	281,575	281,575	0	281,575	
賃借料	1,117,074	1,117,074	0	1,117,074	
保険料	355,260	355,260	0	355,260	
諸謝金	10,000	10,000	0	10,000	

科 目	公益目的事業		法人会計	合 計	備 考
	シルバ－人材センター事業	計			
	198,710	198,710			
租税公課	198,710	198,710	0	198,710	
負担金	3,500	3,500	0	3,500	
委託費	573,093	573,093	0	573,093	
支払手数料	56,066	56,066	0	56,066	
管理費					
役員報酬			746,028	746,028	
給料手当			70,000	70,000	
法定福利費			114,276	114,276	
退職給付費用			22,078	22,078	
福利厚生費			9,335	9,335	
会議費			507	507	
旅費交通費			12,385	12,385	
通信運搬費			61,500	61,500	
消耗品費			26,442	26,442	
修繕費			17,369	17,369	
印刷製本費			10,507	10,507	
光熱水料費			6,380	6,380	
賃借料			14,819	14,819	
租税公課			58,793	58,793	
支払負担金			3,090	3,090	
委託費			200,000	200,000	
支払手数料			23,607	23,607	
支払利息			2,750	2,750	
経常費用計	70,671,116	70,671,116	746,028	71,417,144	
評価損益等調整前期経常増減額	0	0	1,696,881	1,696,881	
基本財産評価損益等	0	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	1,696,881	1,696,881	
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
固定資産売却益	0	0	7,480	7,480	
経常外収益計	0	0	7,480	7,480	
(2) 経常外費用					
固定資産売却(除却)損	0	0	1	1	
経常外費用計	0	0	1	1	
当期経常外増減額	0	0	7,479	7,479	
他会計振替額	0	0	0	0	
当期一般正味増減額	0	0	1,704,360	1,704,360	
一般正味財産期首残高	1,760,982	1,760,982	0	1,760,982	

一般正味財産増減の部	1,760,982	1,760,982	1,704,360	3,465,342
I 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産増減額	0	0	0	0
II 正味財産増減の部	1,760,982	1,760,982	1,704,360	3,465,342

収支予算内訳表に係る注記

1. 投資活動及び財務活動に関する見込み

科 目	公益目的事業		法人会計	合 計	備 考
	シルバークリニクス事業	計			
【投資活動収支の部】					
<投資活動収入>					
投資活動収入計	0	0	0	0	
<投資活動支出>					
投資活動支出計			0	0	
【財務活動収支の部】					
<財務活動収入>					
借入金収入			0	0	
短期借入金収入	5,000,000	5,000,000	0	5,000,000	
財務活動収入計	5,000,000	5,000,000	0	5,000,000	
<財務活動支出>					
借入金返済支出			0	0	
短期借入金返済支出	5,000,000	5,000,000	0	5,000,000	
財務活動支出計	5,000,000	5,000,000	0	5,000,000	

(単位:円)

# 財産目録

令和3年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等		使用目的等		金額
	使用目的等	使用事業	使用目的等	使用事業	
<b>(流動資産)</b>					
現金	金庫	事業収入	シルバー人材センター事業		0
普通預金	普通預金 山形銀行 楯岡支店	運転資金	シルバー人材センター事業		1,387,649
	普通預金 村山農協 本店	運転資金	シルバー人材センター事業		214,327
未収金		受託事業	シルバー人材センター事業		4,934,416
		派遣事業	シルバー人材センター事業		65,857
		運営支援補助金	シルバー人材センター事業		500,000
<b>流動資産合計</b>					<b>7,102,249</b>
<b>(固定資産)</b>					
特定資産	減価償却 引当資産	定期預金 山形銀行 楯岡支店	資産取得資金として管理されている預 金	シルバー人材センター事業	561,545
その他の 固定資産	車輦運搬具	ワゴンR 山形50 ひ 14-72	公益目的財産であり、シルバー人材セ ンター事業に使用している	シルバー人材センター事業	1
		軽トラック アクティ 山形40 ゆ 86-56	公益目的財産であり、シルバー人材セ ンター事業に使用している	シルバー人材センター事業	1
		耐火金庫	法人運営に供する車輦運搬具	法人管理	0
什器備品		パソコン	公益目的財産であり、シルバー人材セ ンター事業に使用している	シルバー人材センター事業	1
		液晶テレビ	公益目的財産であり、シルバー人材セ ンター事業に使用している	シルバー人材センター事業	1
			法人運営に供する什器備品費	法人管理	0
電話加入権			公益目的財産であり、シルバー人材セ ンター事業に使用している	シルバー人材センター事業	68,400
			法人運営に供する電話加入権	法人管理	3,600
預託金		自動車リサイクル料	公益目的財産であり、シルバー人材セ ンター事業に使用している	シルバー人材センター事業	19,870
			法人運営に供する電話加入権	法人管理	1,045
<b>固定資産合計</b>					<b>654,465</b>
<b>資産合計</b>					<b>7,756,714</b>
<b>(流動負債)</b>					
未払金	支払配分金等 その他		シルバー人材センター事業に供する 配分金等の未払金額		3,902,684
			シルバー人材センター事業に供する 費用の未払金額		331,566
預り金	職員社会保険料等		職員からの雇用保険料等預り金		57,122
<b>流動負債合計</b>					<b>4,291,372</b>
<b>(固定負債)</b>					
<b>固定負債合計</b>					<b>0</b>
<b>負債合計</b>					<b>4,291,372</b>
<b>正味財産</b>					<b>3,465,342</b>
<b>負債及び正味財産</b>					<b>7,756,714</b>

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却について

車両運搬具及び什器備品は定額法による減価償却を実施している。

#### (2) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係わる方法に準じた会計処理によっている。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
減価償却引当資産	561,545	0	0	561,545
配分金支払不足積立資産	0	0	0	0
合 計	561,545	0	0	561,545

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
減価償却引当資産	561,545	( 0)	( 561,545)	( 0)
配分金支払不足積立資産	0	( 0)	( 0)	( 0)
合 計	561,545	0	561,545	0

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	2,193,710	2,193,708	2
什器備品	754,150	754,147	3
合 計	2,947,860	2,947,855	5

5.補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
運営補助金	連合	0	7,100,000	7,100,000	0	-
運営補助金	市	0	7,600,000	7,600,000	0	-
合 計		0	14,700,000	14,700,000	0	

7.重要な後発事象

特別なし。

付 属 明 細 書

1.特定資産の明細

特定資産について、財務諸表の注記2. 特定資産の増減及び残高に記載しているため、記載を省略する。

2.引当金の明細

引当金について、財務諸表の注記2. 特定資産の増減及びその残高に記載しているため、記載を省略する。